







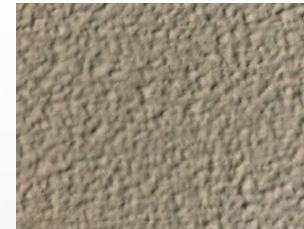




▶ **仕上げ(サーモトップS)施工** 夕刻の塗布は避けてください。(塗膜不良になる可能性)

直接雨が当たる屋根、屋上等はサーモブロック主材のみの仕上げでも、そう汚れることは有りませんが、底の無い建物の外壁等、汚れやすい場所に塗装することにより汚れが軽減されます。主材が充分乾燥後に塗布してください。未乾燥の上に塗布すると膨れが発生します。また、Hタイプは重歩行(歩道・駐車場・運動場)にも使用可能です。

- ・塗布方法:刷毛、ローラー、吹付け
- ・塗布回数:1~2回(水の希釈量:0~10%)
- ・養生時間:3時間



正常な塗膜



塗膜不良

- ・表面に細かいクラックが発生。
- ・乾燥後に表面が白化することも有ります。

◆ **水系塗料(取扱い、施工上の注意)**

- ・基本塗装要領、温湿度条件、道工具類の洗浄は一般水性塗料と同じです。
- ・水系塗材ですので、気温5℃以上、湿度80%以下の環境で施工してください。
- ・雨天、強風、多湿の日を避け、天気の良い日を選んで塗装してください。
- ・冬期の場合、凍結による塗膜の硬化不良等が心配されるので、日没までに塗装が乾燥するよう、作業工程を調整してください。また、気温が低い時、下地が冷えている時は成膜不良が生じます。日没前の塗装作業は絶対に行わないようお願いします。
- ・施工に関する不明点は販売店にお問い合わせください。
- ・品質・性能確保のため、製造後12ヶ月以内に使い切ってください。
- ・塗装作業中も含め、日光の直射を避け、涼しい所で保管してください。(40℃以下+1℃以上)
- ・1缶を使い切る前に作業を中断する場合は、ビニールで塗材の表面を密着させてしっかり覆ってふたをしてください。
- ・缶の側面や蓋側の膜、乾いた塗料と一緒に混ぜないでください。
- ・サーモブロックは艶消し仕上げとなります。サーモトップSは半艶仕上げになります。

## ◆ 安全

取扱い中は、皮膚にふれないようにし、必要に応じて保護めがね、保護マスクを着用してください。また、塗装中、乾燥中ともに換気を良くし、蒸気を吸い込まないようにしてください。

- ・缶を破棄する際は、中身を使い切って産業廃棄物として認可業者に処理を委託してください。
- ・塗装器具の清掃などに使用した白濁した水は、下水、河川等に流さないようにしてください。

製造元:サーモブロック・ヴェスタホールディングス株式会社  
埼玉県さいたま市岩槻区太田3-7-26  
TEL:048-456-6570

**TBMH**  
THERMBLOCK VESTA HOLDINGS